

夢を叶える、たった3つの思考メソッド

全ての学習の基礎となる「読んでわかる力・聞いてわかる力・見てわかる力」を育成するため、独自教材を用いた「リーディングスキルプログラム」による授業を1・2年次に実施し、文章や資料・データを正確に読み取る力を伸ばし、「考え抜く力」を育てます。

「リーディングスキル」は
「課題解決型」の考え方を身につける授業です。

日常生活で知らない言葉を聞いたとき、授業で少し複雑な問題を見たとき、頭が真っ白になって、どうしていいかわからなくなってしまったことはありませんか？

「リーディングスキル基礎・応用」では、

1. 具体化する・イメージする (イコールの関係を整理する)
2. 分類する・比べる (対立関係を整理する)
3. たどる・推測する (因果関係を整理する)

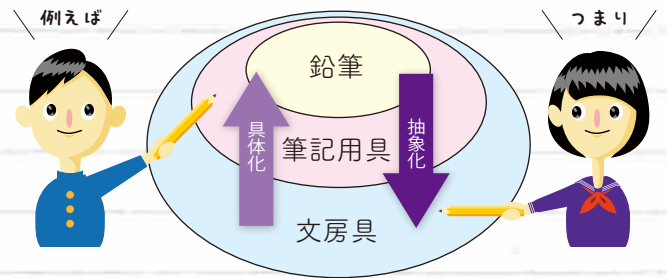
の3つの思考メソッドを身につけます。

実は、「考える」こともダンスが上達するときのように、基本のパターンを何度も繰り返し練習することで、クセ付き、速く正確に出来るようになるのです。そして、今まで出来なかった少し複雑な内容も簡単に思えてくるのです。

授業では、本校オリジナル教材を使用し、文や思考を図式するワークシートや、多様な例題、グループワークなどを通して、自然に楽しく身につけます。

ぜひ、高校生のうちに、全ての学力の基礎、
私たちにしか出来ない課題解決力を身につけませんか。

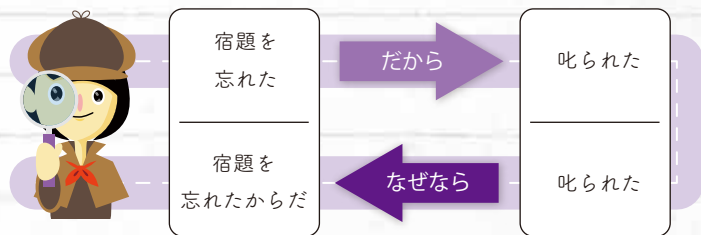
METHOD 1 「具体化する・イメージする」 イコールの関係を整理する



METHOD 2 「分類する・比べる」 対立関係を整理する



METHOD 3 「たどる・推測する」 因果関係を整理する



▼ 答え・解説

(Q. オモテの質問: Alexandra の愛称は?)

正解は、A 「Alex」

▼「愛称」「性別」「名前」を下のような表にまとめてみましょう。

愛称	性別	名前
Alex	男	Alexander アレクサンダー
Alex	女	Alexandra アレクサンドラ

問題を分解・分類・整理して表に書くと、答えは一目瞭然!

今話題の人工知能 (A.I) の東ロボくんを知っていますか? 「進研マーク模試」において、756 大学中 535 大学、23 の国立大学について「合格可能性 80% 以上」の判定を得た天才ロボットです。でも実は彼、記憶や検索はとっても得意ですが、文章を読んで意味を理解したり、想像したりすることは出来ません。その東ロボくん開発プロジェクトチームが、中高生の読解プロセスを研究するため、行ったのがオモテの問題のようなリーディングスキルテストです。

中学生^{*}の正解率は約 50% でした。

※ある県の公立中学校 7 校 560 名への実施結果より

皆さんは正解できたでしょうか?

読み慣れない英単語や言葉を目の前にしても、整理して「考える」ことが出来たでしょうか? 「当てずっぽう」で答えることがクセになっていませんか?